

ヒメシワゴケ

Aulacopilum japonicum Broth.

兵庫県ランク… C

環境省ランク… —

■ 県内分布

宍粟市

■ 国内分布

本州(関東以西)、四国、九州

■ 選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊		特殊生育環境		特殊な分布	
観賞用等採取		特異な生態		分布の限界	
				希少	○



■ 特記事項

普通種だが、兵庫県では採集例が少ない。

■ 保護上の留意点

—

■ 種の概要

茎、枝ともに樹皮上をはい、立ち上がらない。葉は扁平につくが、枝の背側と腹側につく葉で多少形と大きさが異なる。背側の葉は卵形でやや非相称、長さ0.5-1.0mm、腹側の葉はより細かくおよそ0.5mm程度。いずれの葉も鈍頭から鋭頭で透明尖はなく、全縁で、中肋はない。葉身細胞は六角形、長さ20-30μm、薄壁、表面全体に密に小さなマミラがある。蒴は雌苞葉からわずかに出る。蓋には短い嘴がある。樹皮上に暗緑色の薄いマットをつくる。